

「挑戦・友愛・創造」

串間市立串間中学校 校長 平田 史士

自主・自学・自力を身に付けよう!

生徒総会

令和2年度 生徒会スローガン

「咲」～逆境に耐え、咲かせよう 自分色の花を～

○6月2日（火）6校時に生徒総会を行いました。生徒総会は毎年、体育館に全校生徒が集まり、生徒会の議事について協議を行ってきましたが、本年度は、コロナ対策のため、校内放送を使って、各教室で協議・討議することとしました。

本年度のスローガンの設定理由は、新型コロナウイルスの影響で、当たり前がなくなり、普段の生活や日常がどれだけ幸せだったかを実感しました。

そこで、今年度の生徒会スローガンは、「今の苦しい状況乗り越えて、その先に、自分の個性を発揮したり、新しい自分を見つけたり、生徒一人一人がより成長したりして、学校全体としても成長できるように！」という思いを込めて提案がなされました。

『1日1日の生活を送ることに、幸せや感謝を感じながら、大きな花を咲かせていきましょう。』

本年度も、生徒たちは学校の校訓である、「**挑戦・友愛・創造**」を念頭に置いて、様々な場面で活動してまいります。まだまだ、新型コロナという見えないウイルスと戦っていかなければなりません。そんな状況だからこそ、「**自立**」（自分のことは自分でい）、**「自学**」（自分から進んで学び）、「**自力**」（自分で考え、行動に移す力）の**「3つの自**」を身に付け、串間中学校をみんなで盛り上げ、新たな伝統を創り上げてほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、串間中学校生徒会のみんなの熱い思いを温かく見守っていただきますようお願いいたします。

また、串間中では一昨年度、生徒会で「**正の五箇条**」（ただすのごかじょう）をつくりました。本年度は、五箇条の中の「礼を正す」の『あいさつと反応を徹底するために、どのような取組を行えばよいだろうか』という議題で話し合いを行いました。



1年生にとっては、初めての生徒総会なので、議題に対して、話し合いをどうやって進めていけばよいか分からないため、生徒会三役が各教室に入って手助けをしてきていました。

挨拶の『**挨拶**』は…心を開く！ 『**挨拶**』は…その心に近づく！という意味あるそうです。 ”自分の心を開くことで、相手の心を開かせ、相手の心に近づいていく積極的な行為”ということです。

それぞれの学級で討議されたことを、中央委員会にもち寄り、串間中学校としてどのように取組んでいくか協議がなされます。

【生徒会役員の説明】 ↑

乗り入れ授業スタート!

○5月19日（火）から福島高校との乗り入れ授業がスタートしました。今年度も串間中学校3年生、福島高校1年生の英語と数学の授業で、中高の先生たちが一緒に授業者として臨み、手厚い指導を行います。連携型中高一貫教育校としてのメリットを生かして生徒全員の学力アップを目指します。



(英語) ↑



(数学) ↑

【3年：乗り入れ授業の様子】

← 【生徒会長の話】



【学級での協議】 →

